



栄養室のご紹介

栄養室は、管理栄養士・栄養士・調理師・調理員のスタッフで構成され、病院食の献立作成・発注・調理・配膳・栄養相談などを行っています。入院している人に、安全で安心な食事を食べてもらうため、スタッフは衛生面・調理方法・盛り付け方などを注意しながら、病状に合わせて糖尿食・減塩食・腎臓食・術後食・アレルギー食など多種多様な食事を作っています。

病院食のサービスとして、新たに毎月一口お菓子の提供を始めました。0カロリーの甘味料などを使い、指示カロリーの範囲内になるように工夫して提供しています。少しでも季節の変化を楽しんでもらえたら嬉しいです。

また最近では市民病院のプロジェクトの一環で「碧南市の特産物を使用したサラダのレシピ」をYouTube内の市民病院公式アカウントにて紹介しているので、是非見てください。



YouTubeで公開している「市の特産物を使用したサラダのレシピ動画」



碧南の歴史へのいざない

問 文化財課
☎48-6602

No.83 空中写真散歩(1) ～市役所前の通り～

今号から、国土の変遷が分かる空中写真より、碧南市の地形や土地利用、都市化の状況の変化をみていきます。今回は市役所前の通りを取り上げます。

写真は、碧南市が市制を施行した昭和23年(1948)に米軍が撮影したものです(国土地理院提供)。

画像の中央に碧南高校が、その南東に中山神明社の森が、衣ヶ浦に面し上の宮熊野神社と新須磨海水浴場の松林が広がりますが、市役所・文化会館はまだありません。

その後、市役所が昭和26年(1951)に、現在の文化会館が昭和38年(1963)に建設され、碧南警察署が昭和36年(1961)に現在地に移転しました。また松本町で土地の区画が整理されて、公共施設や銀行、住宅地が広がる街並みが形成され、現在に至ります。

